県海岸保全基本計画検討委員会

計画の考え方等確認

県は24日、鹿児島市の県庁議会庁舎で第1回県海岸保全基本計画検討委員会を開き、大隅沿岸、薩摩沿岸、鹿児島湾沿岸、薩南諸島沿岸など4沿岸の海岸保全基本計画の審議検討を踏まえ、検討委員会の設立趣旨、規約、本県の海岸の概要及び基本計画の考え方などを確認した。

冒頭、加藤憲一土木部長が本県の海岸は北海道、長崎に次いで3番目に長いと前置きし「平成11年に河岸法が改正され、従来の防災を中心にした考えに加え、今後、防護、環境、利用の調和のとれた総合的な整備が必要であり、環境面も考慮した整備等が必要である。環境保全などを含めた整備を進めるためにも学識経験者の意見や地域の意見等を反映させ、適正な計画が必要であり実現させるためにも忌憚のない意見をお願いしたい」と挨拶。

次いで、本県の薩摩沿岸、鹿児島湾沿岸、薩南諸島沿岸、八代海沿岸の五つがあり、うち八代海沿岸を除く4沿岸の海岸保全基本計画の審議を行うことを説明。また本県の海岸の概要では、海岸延長役2643キロ、海岸保全区域延長約609キロある現状や、今後の課題への取り組みに対する重点度、海岸保全施設（護岸・堤防施設、消波施設、沖合施設、突堤・ヘッドランド、養浜）の役割などを述べ、従来の線的防護方式から面的防護方式が最適であり移行することなどが確認された。また、基本計画では背景や作成に関する基本的な事項や策定の流れなどを審議した。

慎重な審議が行われた検討委員会
＝鹿児島市の県庁で

加企業に挨拶をする重久会長
＝鹿児島市の県トラック研修センター

県トラック協会、ISO設立総会

7社で合同認証取得へ

県トラック協会（重久紘三会長）は24日、鹿児島市の県トラック研修センターで15年度ISO研究会設立総会を開き、会員事業所7社によるISO9001の合同認証取得に向けてスタートした。

重久会長と日本海事検議案審議では規約の審議や古市賢一同協会ISOアドバイザーを会長に選出したほか、15年度予算案、認証取得スケジュール等について審議した。

同研究会発足は、合同方式による諸経費の削減、相互の切磋琢磨による全社同時取得、業態別の運営計画＝新大学（アサヒ物流）

果を図ることがねらい。参加企業7社は、毎月2回の定例会において文書化コースや内部監査員養成コース、ISO9001規格等を学習し、文書審査、予備審査、本審査を経て、12月の合同認証取得を予定している。

新役員は次の通り。

会長＝古市賢一▽副会長＝新宮領剛（牧迫運輸㈱）▽監査＝濱田比佐志（千石西濃運輸㈱）▽会計＝新大学（アサヒ物流㈱）

中国江蘇省建築科学研究員一行

米盛建設のはからいで

県知事表敬訪問

中国江蘇省建築科学研究員一行は24日、鹿児島市の県庁舎特別応接室で須賀龍郎県知事を表敬訪問した。研究員らは米盛建設㈱（米盛庄一郎社長）のはからいで来日し、県内の建築物などを視察すると共に本県との友好を目的に訪れた。

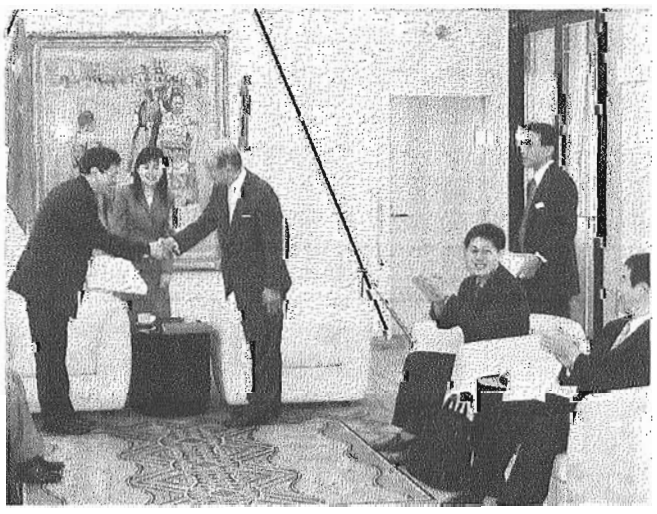
知事室を訪れた一行は、自己紹介を行った後、鹿児島の印象や来日の趣旨、建築物の特徴などについて語った。市内の視察などを終えた印象について、繆昌文（ボク ショウブン）団長が中国は山水都市を生かした都市づくりを進めているとし、「かごしまは美しい都市であり、観光地として建築はそれぞれ特徴的。また、地域の環境や背景などや、日本の伝統も保たれたものが多い。今回、来日し建物や自然環境など幅広く学び、今後も交流を深めたい」などと述べ、それを受け須賀県知事が「上海と鹿児島は直行便もあり、東京に行くよりも短時間で行けるほか、南京の植栽等はとても美しい。また、県内には多くの特徴的な建物があるほか、22日に開館した県民交流センターなども見学してください」などと時間を忘れ語り合った。

また、米盛社長は「僚に泊まり生コン工場や杭の工場などを見学し仕事や技術を学ぶことだけでなく、人的交流も行った」と話した。

同社は、3年前に海外技術研究生を受け入れたことをきっかけに今回の仲介を行った。

一行は、早稲田大学の教授とも会い、「建物防災」などを学ぶ予定。

また同日は、親睦会も執り行われた。

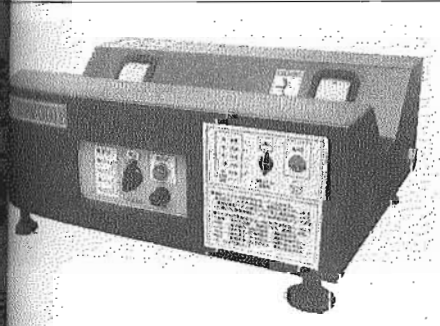


鹿児島の印象など語り合った表敬訪問
＝鹿児島市の県庁で

配管部材変形修正装置

太陽光と回転利用

ティーオーディー



㈲ティーオーディー（本社・長野市）はこのほど、下水道工事等で使用される配管（塩ビ管）が、気候の温度変化等で変形したものを太陽光と回転を利用して修正する装置「ST-200B」＝写真＝を開発、販売を開始した。

同社は、下水道工事などで一般的に多くの合成樹脂製の配管部材（塩ビ管）が埋設されているが、埋設前の部材は設置場所の近くにそのまま放置され、直接日光に晒されて上面の膨張量が多くなり変形湾曲するが、この矯正に無駄な時間と労力が大きな負担となっているのに着目し、同製品を開発した。

同製品は、変形した部材を乗せて回転させ配管寸前まで回すだけで矯正できる。凹面を手動にして太陽に向きを合わせ任意のタイマー時間にセットすると、設定時間中回転が停止し変形個所を集中光線矯正。その後回転を開始、更なる矯正ができる。変形がない部材は回転により変形防止になる。

主な機能として、部材はVU200、VP200、VU150、VP150に対応。また、メンテナンスを容易にした各機構部のユニット化や回転速度は安全性を配慮した低回転になっている。さらに、電源電圧はAC100Vで高安定、低電力設計。修正回転時の部材横ずれ移動を防ぐイートン設計など。

問い合わせは、同社（☎026・251・9080 FAX251・9081まで）

歩く営業から、載せる時代へ!!
瞬時に浸透、大きな効果!!
新商品・新工法などのPRに、ぜひ広告を活用してみては……
広告掲載料 ¥10,000～
詳しいお問い合わせは…
株式会社 鹿児島建設新聞 企画・営業部
TEL (099)227-5100
FAX (099)225-1936